理科支援員等配置事業
説　明　会

理科支援員として小学校で活動してみませんか

理科支援員とは？

文部科学省は、2007 年度から理科授業の充実に向けて、小学校に「理科支援員等配置事業」を全国規模で始めました。本学も、大阪府、大阪市、堺市、奈良県の各教育委員会と連携の下で、本事業に協力します。本事業の中で、大学生・院生は理科支援員として、5、6 年の理科観察・実習の補助、教材開発の補助で参加することになります。

だれが理科支援員に？

理系のみということなく、文系だからこそ学校現場で理科に関する経験を積みたい人を含め、小学校に限らず教員採用に向けてキャリアアップを考えている人、企業就職を考えていてもコミュニケーション能力を高めたい人など、誰でも登録できます。
回生についても特に制限はありません。

何時、学校へ？

1 週間に 1 度、午前、午後のいずれかに学校で活動することが基本ですが、各教育委員会、学校と話し合いで決めることになります。

どうすれば理科支援員に？

大阪府、大阪市、堺市、奈良県の四教育委員会合同の理科支援員についての説明会が、下記の要領で開催されます。当日**理科支援員登録**の受付も同時にされます。
（登録には印鑑が必要です、忘れず持参してください。）

科学教育センター

問い合わせは３４０２安積（あさか）、cse@cc.osaka-kyoiku.ac まで

記

「理科支援員等配置事業」説明会

日　時　**4月4日（月）**
　　午後2時 15 分～3時
場　所　**A-307 講義室**
講　師　**大阪府、大阪市、堺市、奈良県　教育委員会の**
　　理科支援員等配置事業コーディネータ